# 稲敷市第3次行政改革実施計画

平成27年度~平成31年度



平成27年3月

#### 稲敷市第3次行政改革実施計画について

この計画の計画期間は、大綱と同様に平成27年度から平成31年度までの5年間とし、今までの取り組みで実現できなかったことも含め、この計画に沿って各種の取り組みを進めていきます。

#### 基本方針 1 経営

#### 重点項目 1 持続可能な財政構造の確立・・・・・・・・・1

- 1. 財政の自立性の確保
  - ・合併特例期間終了を見据えた財政運営
  - ・中長期財政見通しの作成と公表
  - ・新地方公会計の整備
- 2. 歳入の維持確保
  - ・市税収入の確保と納付方法の拡大
  - ・ふるさと応援寄付金の促進
  - ・広告収入の確保
  - ・将来負担を見据えた、地方債の計画的な借入れ
  - ・企業誘致の推進
- 3. 人件費等の見直し
  - ・職員定数の適正化
  - ・再任用制度の活用
  - ・嘱託員・非常勤一般職の適正な任用
- 4. 公共施設の見直し
  - ・公共施設等総合管理計画の策定
  - ・投票所の見直し
  - ・小学校の適正配置
  - ・定管理者制度,民間委託の推進
- 5. 事務事業の改革改善とコスト縮減
  - ・評価機能の充実
  - ・入札制度の見直し
- 6. 未利用資産の有効活用
  - ・市有地の利活用、売却
- 7. 受益者負担の適正化
  - ・行政サービスに対する受益者負担の適正化
- 8. 補助金の整理合理化
  - 補助金の適正化
- 9. 地方公営企業の経営健全化
  - ・上水道普及率の向上
  - 下水道接続率の向上

里点項	[目2] 人材育成と組織改革・・・・・・・・・・・12
1.	職場風土改革と意識改革
	・職員提案制度等の充実
2.	人材育成の取り組み
	・人材育成の推進
3.	組織改革
	・ 効率的な組織機構の構築
	・プロジェクト制の活用
4.	危機管理体制の強化
	・危機対応力の強化
重点項	[目3 市民の視点に立った行政サービスの質の向上・・・・・14
1.	窓口サービスの向上
	・休日開庁による窓口サービスの向上
	・各種証明書等のコンビニエンス・ストアでの交付の検討
2.	行政サービスの充実
	・市民満足度の把握(市民アンケートの実施)
	・電子申請サービスの推進
	・個人カードの普及促進及び番号制度の適切な運用
基本方針:	2 協働
	[目1 協働によるまちづくりの推進 ・・・・・・・・・17
1.	推進体制の整備
	・市民との協働によるまちづくりに関する推進体制の整備
2.	基本計画の策定
	・市民との協働によるまちづくりの指針策定
	・稲敷市総合計画の策定
	[目2 市民との情報共有による市民参画の促進・・・・・・18
1.	情報発信力の充実
	・市政情報の積極的な公開・提供
2.	市民の声を反映する施策の充実
	・パブリックコメントの適切な運用

### 基本方針 1 経営

### 重点項目1 持続可能な財政構造の確立

推進項目	財政の自立性の確保	財政の自立性の確保									
取組項目	合併特例期間終了を見据えた財政運営										
主管課	財政課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31				
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>平</b> 及前國	実施		継続	実施					
	れまでにない厳しい状況が想定さ 行財政改革に取組むとともに、長身	普通交付税の合併算定替の特例期間の終了に伴い,段階的に交付税が削減されるため,これまでにない厳しい状況が想定される。公共施設再編、職員定員管理等,引き続き全庁的な分財政改革に取組むとともに,長期的な見通しに基づき,歳入の維持確保を図りながら,歳出り抑制を図り持続可能な財政運営を行う。									
効 果	・合併特例期間終了に伴う地方交	付税の削減々	への対応と	上,自立性	の高い財	故運営	ぎの確保。				

推進項目	財政の自立性の確保						継続			
取組項目	中長期財政見通しの作成と公表									
主管課	財政課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31			
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	千戊可回			継続実施					
取組概要	・毎年度,中長期財政見通しを見正	直し, 公表する	3.							
効 果	・中長期財政見通しを毎年度見直財政見通しを公表することで、財政				りに行うこ	とができる	5。ま <i>た</i> ,			

推進項目	財政の自立性の確保	財政の自立性の確保 新規								
取組項目	新地方公会計の整備									
主管課	財政課	在度計画	H31							
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	年度計画 整備 公表								
取組概要	1)発生主義・複式簿記の導入 2)固定資産台帳の整備 新地方公会計制度とは・・・ 「現金主義・単式簿記」によるこれまでの地、取り込むことにより、資産・負債などのストック	2)固定資産台帳の整備 新地方公会計制度とは・・・ 「現金主義・単式簿記」によるこれまでの地方自治体の会計制度に「発生主義・複式簿記」といった企業会計的要素を 取り込むことにより、資産・負債などのストック情報や、現金主義の会計制度では見えにくいコストを把握し、自治体の財 政状況等をわかりやすく開示するとともに、資産・債務の適正管理や有効活用といった、中・長期的な視点に立った自治								
効 果	・現金主義会計による予算・決算制は中長期的な財政運営への活用が図		資産·負債	などの市の	か現状を把	世 する	ことができ、			

推進項目	歳入の維持研	在保						継続			
取組項目	市税収入の研	市税収入の確保と納付方法の拡大									
主管課	納税課		年度計画 H27 H28 H29 H30 ・ 平成31年度 #統実施 紫統 紫統 #統実施								
実施年度	平成27年度	~ 平成31年度									
取組概要	1) コールセンタ- 2) 徴収嘱託員に 3) 納付方法の加 2滞納繰越分につい 1) コールセンタ- 2) 滞納処分のた	現年度分について・・新規滞納者を増やさないことを目標とする。 1) コールセンターからの呼びかけ催告(27年度より実施予定) 2) 徴収嘱託員による全戸訪問(継続) 3) 納付方法の拡大(クレジット納付を28年度より実施予定) 2 滞納繰越分について 1) コールセンターからの呼びかけ催告(過年度滞納者にも、現年度の納付を推進する) 2) 滞納処分のための調査を積極的に行い、早期の実施を行う(継続) 3) 必要な執行停止を積極的に行う(継続)									
効 果	1) 納め忘れを防 2) 交通弱者の滞 3) 自宅でも納付 クレジット納付 2滞納繰越分につし 1) 法令の基づき	1現年度分について 1) 納め忘れを防止 2) 交通弱者の滞納防止 3) 自宅でも納付できる環境を整備することにより納付忘れ防止 クレジット納付の場合, 利用者の選択でクレジット会社に分割払いが可能となり, 納付負担の軽減になる。 2滞納繰越分について 1) 法令の基づき1年以内の滞納改善 2)及び3) 滞納者の生活改善									
	目標額 (H27~H31)	- ···   H2/   H28   H29   H30   H31									
	600,000千円	120,000千円	120,000千円	120,000	千円	120,000千F	円 120,	000千円			

推進項目	歳入の維持確保	歳入の維持確保										
取組項目	ふるさと応援寄付金の促進	ふるさと応援寄付金の促進										
主管課	政策企画課	- 年度計画	H27	H28	H29	H30	H31					
実施年度	   平成27年度 ~ 平成31年度 		実施		継続到	<b>美施</b>						
取組概要	援寄附金制度」の有効な活用を	寄附者の意向を反映し、いつまでも愛されるふるさとづくりを進めるために「稲敷市ふるさと応 爰寄附金制度」の有効な活用を図り、単年度の結果とせず、継続的に寄付していただけるよう PRを強化する。 <市の特産品等の広告宣伝、販売促進など>										
効果	・ふるさと稲敷市への思いを各種 るさとづくりの実施。	重事業で実現化	し, 多様な	くしての	参加による	個性あ	ふれるふ					
	目標額 (H27~H31) H27	H28	H29	)	H30		H31					
	11,250千円 1,750千円	2,000千円	2,2507	一円	2,500千円	2	,750千円					

推進項目	歳入の維持確	[保						新規			
取組項目	広告収入の確	[保					·				
主管課	秘書広聴課		在度計画	H27	H28	H29	H30	H31			
実施年度	平成27年度	~ 平成31年度	一 年度計画 ₹	検討	実施		継続実施				
取組概要		広告収入を確保する手法の検討や、広告媒体を拡充し、更なる広告収入の拡大に向けて検付・実施する。 <デジタルサイネージ、広報誌、ホームページ、封筒への広告など>									
効 果	・自主財源の確	保。									
	目標額 (H27~H31)	H27	H28	H29	)	H30		H31			
	6,000千円	1,200千円	1,200千円	1,200=	f円	1,200千円	1,2	00千円			

推進項目	歳入の維持確保	歳入の維持確保							
取組項目	将来負担を見据えた、地方債の	計画的な借え	λh						
主管課	財政課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31		
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	十及訂百	実施		継続	実施			
取組概要	・普通建設事業の財源として地方化活用に配慮するとともに、合併特化			将来への	負担となら	らないよう	うに適切な		
効 果	・優良債を活用することで、地方交る。	付税算入に。	よる市の多	実質的な負	負担を軽減	或すること	<u>:</u> ができ		

推進項目	歳入の維持確保						新規
取組項目	企業誘致の推進						
主管課	政策企画課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	十及計画	調査検討	実施		継続実施	
取組概要	・企業誘致推進体制を整え, 立地球・企業誘致等に関連する減税等の・未分譲地(江戸崎工業団地 13ha	施策を継続す	する。				生する。
効 果	・企業誘致は、厳しい財政状況には もたらされる地場産業の振興によって対する様々な効果が期待できる	って、消費の					

推進項目	人件費等の	見直し							継続		
取組項目	職員定数0	適正化	,								
主管課	総務課			年度計画	H27	H28	H29	НЗ	0 H31		
実施年度	平成27年度	₹ ~ ₹	P成31年/				継続実施				
取組概要	年度 平成										
効果		・歳出の削減。 ・簡素で効率的な組織機構の編成と行政運営。									
	目標額 (H27~H31)										
	△245,000千日	9 △56	,000千円	△56,000千円	△63,000	刊	∆63,000 <del>↑</del>	円	△7,000千円		

推進項目	人件費等の見直し						新規			
取組項目	再任用制度の活用	再任用制度の活用								
主管課	総務課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31			
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>十</b> 度前凹	実施		継続	 実施 				
取組概要		総職員数を削減する中, 再任用職員の活用を図りながら, 各職場の特性や業務内容を踏ま 上, 長年の業務経験を有する人材の有効活用を図る観点から, 公務のより能率的かつ効率的 は運営の確保に取組む。								
効 果	・機動性・実効性の高い組織の運	<b>当</b> 。								

推進項目	人件費等の見直し	人件費等の見直し							
取組項目	嘱託員・非常勤一般職の適正配置								
主管課	総務課	年度計画	H27	H28	H29	H30	) H31		
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>平</b> 及 前	実施		継続	実施			
取組概要	・業務の内容や性質に応じ、多様が	かつ柔軟な雇	用形態を	検討し、讠	適正に任り	用する。	,		
効 果	・雇用機会の創出。 ・財政負担の軽減。								

推進項目	公共施設の見直し						新規
取組項目	公共施設等総合管理計画の策	Ē					
主管課	管財課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>平皮前</b> 画	策定	ii c	十画に基づく	事業の実施	
取組概要	・今後, 人口減少等により, 公共施 共施設等総合管理計画を策定し, に行う。						
効 果	・公共施設等の全体の状況を把握 に行うことにより,財政負担を軽減 る。						

推進項目	公共施設の見直し						新規
取組項目	投票所の見直し						
主管課	総務課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>平</b> 及前凹	検討	実施		継続実施	Ē
取組概要	・公共施設再編計画等に合わせ、直しを図る。	投票所の位置	置や周辺』	及び施設の	の状況など	どを検言	寸のうえ、見
効 果	・投票所の統合による経費削減。						

推進項目	公共施設の見直し						継続
取組項目	小学校の適正配置						
主管課	教育学務課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	十及前回			継続実施		
取組概要	・江戸崎地区, 桜川地区, 東地区の 討委員会の答申並びに稲敷市学材					稚園適正	配置検
効 果	・教育環境の向上。 ・行政運営の効率化。 ・施設管理費等の削減。						

推進項目	公共施設の見直し継続								
取組項目	指定管理者制度・民間委託等の	推進							
主管課	総務課,関係課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31		
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>平</b> 皮前凹							
取組概要		「一下政の守備範囲や役割分担を明確化し、費用対効果、安全性、公共性の確保等を踏まえ、 「入による効果が見込める施設については、積極的に指定管理者制度の活用、民間委託を 進する。							
効 果	・民間の能力を活用した市民サート・管理運営に係る職員数の削減。	ごスの向上。							

推進項目	事務事業の改革改善とコスト縮え	減					継続
取組項目	評価機能の充実					•	
主管課	政策企画課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	牛皮前凹			継続実施		
取組概要	・第三者機関を設置し、政策・施策点に立った事業の推進や市民へのす。						
効 果	・評価による事務事業の効果的・対	<b>小率的な事業</b>	を行うこと	:で, 経営	効率や市	民満足度	を高めら

推進項目	事務事業の改革改善とコスト縮減継続							
取組項目	入札制度の見直し							
主管課	管財課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31	
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>平</b> 及前凹			継続実施			
取組概要	・入札・契約の公平性, 透明性及び建設工事入札参加資格の格付等がの拡大も併せて検討する。							
効 果	・公平性, 透明性及び競争性を確何	呆。						

推進項目	未利用資産の有効活用						継続		
取組項目	市有地の利活用、売却					·			
主管課	管財課	- 年度計画	H27	H28	H29	H30	H31		
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度				継続実施				
取組概要	・処分可能な土地や物品、貸付可能な土地等について、売却又は貸付をインターネット等の公募制を活用しながら積極的に行う。また、施設の統廃合により生じる余剰施設についても、処分等を推進する。								
効果	・自主財源の確保。 ・財産管理経費の削減。								
	目標額 (H27~H31) H27	H28	H29	)	H30		H31		
	50,000千円 10,000千円	10,000千円	10,000	千円	10,000千円	10,	000千円		

推進項目	受益者負担の適正化 新規							
取組項目	行政サービスに対する受益者負	担の適正化						
主管課	関係各課,財政課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31	
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	平皮計画	実施		継続	実施		
取組概要	・行政サービスに対する「公平性・・定し、定期的に見直しを行う。	公正性」を確	保するため	か、各種使	更用料等の	)適正な	<b>基準を設</b>	
効 果	・行政サービスに対する適正・適切で、施設運営(維持管理)に対する				₹ 者負担 <i>σ</i>	)適正化	を図ること	

推進項目	補助金の整理合理化	補助金の整理合理化							
取組項目	補助金の適正化								
主管課	財政課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31		
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年		実施			実施			
取組概要	・市単独補助金については終 金の適正化を図る。	期の設定を原則の	とし, 定期!	的に交付	基準を見直	すことて	s, 補助		
効 果	・市単独補助金を定期的に見交付を行う。	直すことで,社会	情勢の変	化に対応	いた公平で	——— 公正な <b>ネ</b>	甫助金の		
	目標額 (H27~H31) H27	H28	H29	)	H30		H31		
	△300,000千円 △100,000千円	-	_	Δ	200,000千円	3	_		

推進項目	地方公営企業の経営健全化	地方公営企業の経営健全化 継続								
取組項目	上水道普及率の向上									
主管課	水道課	年度計画	5	H27	H28	H29	H30	H31		
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>一十</b> 皮前凹								
取組概要	項目(基準年)	27年度 平成	〈準 <i>0</i> <sup>战28年</sup>	度 平成:		業務委託 <sup>亚成30年度</sup> 71.5%	の検討, <sub>平成31年度</sub> 72.0%	普及率の		
効 果	・経費の縮減と、安全・安心な水の	供給による	5生》	舌環境 <i>0</i>	)向上。					

推進項目	地方公営企業の経営健全化							継続
取組項目	下水道接続率の向上							
主管課	下水道課	年度計画		H27	H28	H29	H30	H31
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	千及前回				継続実施		
取組概要	項目(基準年)	27年度 平成	推進 <sup>28年</sup> <b>7.5%</b>	度平成	営の健全 <sup>229年度</sup> 8.3%	全化を図る <sub>平成30年度</sub> 69.1%	平成31年度	
効 果	・事業計画の見直しを行うことで、。 ・下水道の利用よる生活環境の向		<u>ー</u>	担が少	なく効果	人 的な汚水	処理整備 <i>0</i>	)推進。

#### 重点項目2 人材育成と組織改革

推進項目	職場風土改革と意識改革	職場風土改革と意識改革						
取組項目	職員提案制度等の充実							
主管課	政策企画課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31	
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	千戊可回			継続実施			
取組概要	・まちづくり及び事務改善等に対し	職員提案を募	<b>募集し,政</b>	策立案に	反映する	o		
効 果	・事務の効率向上と職員の意識改	革。						

推進項目	人材育成の取り組み						継続
取組項目	人材育成の推進						
主管課	総務課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>平皮前</b> 画			継続実施		
取組概要	・職員の能力開発を効果的に推進 成をすると共に、職員の勤務意欲: <ojt、接遇研修、階級別養成講< td=""><td>が高められる</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></ojt、接遇研修、階級別養成講<>	が高められる					
効 果	・職員の能力向上と組織のレベル・	アップ。					

推進」	項目	組織改革	組織改革						
取組工	項目	効率的な組織機構の構築							
主管	京課	総務課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31	
実施生	年度	平成27年度 ~ 平成31年度	千皮可画		継続実施				
取組	概要	・市民ニーズや行政課題に柔軟か指し、必要な見直しを行う。また、音						)構築を目	
効	果	<ul><li>・効率的な執行体制の確立。</li><li>・意思決定の迅速化。</li></ul>							

推進項目	組織改革						継続
取組項目	プロジェクト制の活用					·	
主管課	政策企画課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	平及計画 -			継続実施		
取組概要	・機動的・組織横断的対応が必要 <sup>7</sup> 活用を図る。	な課題に迅速	┋∙的確に	対応する	ため, プロ	ジェクトチ	:— <b>Д</b> Ф
効 果	-職員の能力向上。 -組織の活性化。 -横断的課題の解決。 -庁内調整の効率化。						

推進項目	危機管理体制の強化	危機管理体制の強化						
取組項目	危機対応力の強化							
主管課	危機管理課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31	
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	十及日四	実施		継続	実施		
取組概要	・自然災害をはじめとするさまざま: 集,発信をはじめとする,危機管理よって、市民の生命・財産の保護並画に基づき,地域住民とともに防災た態勢を整える。	体制を強化 なびに市民の	するととも 生活の安	に危機対 :定を図る	処施策を。また、稲	推進す  敷市地	ることに 球防災計	
効 果	・安全・安心なまちづくり。 ・危機管理に対する住民意識の向	上。						

## 重点項目3 市民の視点に立った行政サービスの質の向上

推進項目	窓口サービスの向上						新規
取組項目	休日開庁による窓口サービスの	向上					
主管課	市民課,各窓口,総務課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>平</b> 及前凹	検討·実施			継続実施	
取組概要	・平日に来庁する時間を取ることのとから、費用対効果をふまえ実施す		民にとって	,休日開	テは利便	性の向上	ことなるこ
効 果	・窓口業務の時間を拡大による、+ ・繁忙期における平日の窓口業務						

推進項	目	窓ロサービスの向上	窓口サービスの向上 新規							
取組項	目	各種証明書等のコンビニエンス	・ストアでの女	を付の検討	†					
主管	課	市民課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31		
実施年	- 度	平成27年度 ~ 平成31年度	1 平度計画	検討	検討· 実施		継続実施			
取組概	要	・コンビニ交付サービスは、利用すナンバー法)の動向を注視し、当該護・セキュリティ対策などにも留意	個人番号カー	ードを利用	した際の	費用対効				
効	果	・市役所開庁時間外に各種証明書 ニで交付可能となることによる市民			証明,納和	说証明等(	の証明書)	)がコンビ		

推進項目	行政サービスの充実						新規
取組項目	市民満足度の把握(市民アンケ	ートの実施)				·	
主管課	政策企画課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	平及訂凹	実施		継続	実施	
取組概要	・市民ニーズを起点とした市政運営効果を明示した上で把握し、政策しの改革・改善を行う新たな仕組みで	こ反映するシ	ステムを				
効 果	・市政への意向反映,市民参加の	推進。					

推進項目	行政サービスの充実						新規
取組項目	電子申請サービスの推進						
主管課	秘書広聴課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度		実施		継続	実施	
取組概要	・インターネットによる申請により利ムを活用し、申請受付可能な業務			<b>亍政手続</b> (	こついて,	電子申	情システ
効 果	・インターネットによる申請手段を均請件数の増加が見込まれる。	曽やすことで、	市民サー	-ビスの向	上が図ら	れるとと	もに, 申

推進項目	行政サービスの充実						新規			
取組項目	個人カードの普及促進及び番号	個人カードの普及促進及び番号制度の適切な運用								
主管課	市民課·秘書広聴課·総務課	・年度計画	H27	H28	H29	H30	H31			
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>平</b> 及計画	<b>平汉</b> 阳邑	準備・ 運用 開始		継続	<b>美施</b>			
取組概要	・個人番号カードの普及促進としてたコンビニ交付、印鑑登録証、図書の個人情報保護に配慮した、効率	館カード等と	としての利	用拡大が						
効 果	・番号制度の導入により社会保障 必要な行政機関が発行する添付書 期待できる。また、個人番号カード なり、効率的な行政運営が図れる	書類(納税証明を利用した市	明書等)の	省略が出	来るなど	,利便性的	の向上が			

### 基本方針 協働

### 重点項目1 協働によるまちづくりの推進

推進項目	推進体制の整備 新規										
取組項目	市民との協働によるまちづくりに	市民との協働によるまちづくりに関する推進体制の整備									
主管課	市民協働課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31				
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>平</b> 皮前凹	検討・	実施		継続実施	<u> </u>				
取組概要	・多様化する市民ニーズ等に対し、いう視点に立った稲敷スタイルの「ちづくりを推進する体制を整備する	地域担当制_									
効 果	・地域課題や公共課題の解決とい 化。	った共通の目	i的の <i>t</i> -&	かに市民や	Þ関係団体	本との連	携の強				

推進項目	基本計画の策定						新規
取組項目	市民との協働によるまちづくりの	指針策定					
主管課	市民協働課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>平</b> 及前 凹	策定	公表実施		実施	
取組概要	・市民協働を推進していくための支針や地域まちづくり条例等, 市のは通した認識のもと市民協働による。	協働に関する	施策の方				
効 果	・市民参画による協働のまちづくり	の推進。					

推進項目	基本計画の策定 新規							
取組項目	稲敷市総合計画の策定							
主管課	政策企画課	年度計画	H27	H28	H29	H30	H31	
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	牛皮前凹	○ 公表		実施・検	ĬĪ.		
取組概要	・市全体のまちづくりの方向性を示る際の指針となる稲敷市総合計画		氏に密接	に関わる	各種施策	や事業	きを実施す	
効 果	・住民福祉の増進を図るために、見礎となり、目指すべき市の将来像の		立った総	合的かつ	計画的な	行財政	運営の基	

### 重点項目2 市民との情報共有による市民参画の推進

推進項目	情報発信力の充実									
取組項目	市政情報の積極的な公開・提供									
主管課	秘書広聴課,総務課	- 年度計画	H27	H28	H29	H30	H31			
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度	<b>平皮前凹</b>	継続実施							
取組概要	・市民との情報を共有するために、より利用しやすいホームページの構築や広報などの充実に 努める。また、情報公開条例に基づく情報の提供や公表のほか、あらゆる行政情報を積極的 に公表する。									
効 果	・市民との情報共有化。 ・透明性の向上。									

推進項目	市民の声を反映する施策の充実									
取組項目	パブリックコメントの適切な運用									
主管課	秘書広聴課	・年度計画 ・	H27	H28	H29	H30	H31			
実施年度	平成27年度 ~ 平成31年度		実施		継続実施					
取組概要	・パブリックコメントの運用規則を整備し、広報、ホームページを活用して、市の基本的な施策に関する計画、指針などの素案を広く市民に公表し、意見を募集して、市民ニーズを踏まえながら政策等の検討を進め、市政の透明性の確保や、市民の参加機会の充実を図る。									
効 果	・重要な案件に関する案の策定過 ・市民参画機会の拡大。	程に市民の意	意見を反明	ŧ.						